



交通事業本部 交通第2部
博士（工学）、技術士（総監・建設） 今村 晃久

このたび、弊社が受注した「一般国道38号 浦幌町 公園橋耐震設計外一連業務」におきまして、平成25年度北海道開発局優良工事等表彰（局長賞：業務部門）を受賞させていただきました。自身にとって初めての受賞であり、身に余る名誉と受け止め、この場をお借りして、関係各位に対して心から御礼申し上げると共に、日頃からの当社に対するご愛顧に対して衷心より感謝を申し上げます。

本業務は、帯広道路事務所管内の国道38号に架かる21橋について、大規模地震発生時の広域的で迅速な災害支援を行う緊急輸送ルートを確保する事を目的とし、「H14 道路橋示方書」に準拠した耐震診断・補強設計を実施し、併せて、公園橋についてH22年度橋梁点検結果に基づき、早期補修が必要な損傷の現橋性能回復と予防保全による長寿命化を目的とした補修設計を行うものです。対象橋梁の中に複雑な構造が存在するものではありませんでしたが、構造や橋歴、架橋河川の異なる21橋に対して、最適な補強工法と施工方法を定めて、関係機関との協議・調整を実施することは、細かな配慮と時間を要する作業でした。しかし、これらは建設コンサルタントとしては当然の事項であり、個人的には、最終的に表彰に至った主たる理由は他にあると考えております。それは、同時進行の関連業務に深く関係しております

帯広開発建設部管内では、同時期に9件の耐震補強設計が発注され、道路橋示方書の改定年であったことに加え、これら業務の整合・統一および関係機関協議の円滑実施を目的として管内合同会議が設置されました。当社はその中で複数の業務に関わっていた関係で、調整項目や必要な情報に関していち早く整理を行い、結果として主導的に、他の建設コンサルタントと互いに研鑽を重ねながら、時間と労力をかけてコスト・施工性等に対する配慮を欠かすこと無く、業務間の整合性の取れた成果とすることが出来ました。つまり、本業務以外に当社が対応していた「一般国道38号 豊頃町 農野牛橋耐震設計外」、「一般国道274号 清水町 日勝大橋耐震設計外」、「一般国道241号 足寄町 紅葉橋外耐震設計」を含めた4業務の代表として当該業務が表彰されたと理解しております。私自身は齢50を過ぎての初受賞で、まさに勲章を頂いたと解釈しておりますが、上記業務に携わった管理技術者や担当者は、自分の業務が評価されたと考えて、今後の技術者人生の糧として、今後、自身が表彰の榮譽を受けるべく業務に向き合って行ってもらいたと思います。

最後になりますが、改めまして本業務の遂行にあたり御指導を賜りました、帯広開発建設部道路整備保全課、および同帯広道路事務所の皆様に対して、心より御礼を申し上げます。